

(別紙1)

八頭町ローカルメディア「ぱちぱち」事業趣旨

【事業趣旨】

近年、少子高齢化や人口減少に直面する地域において、情報発信は、単なる情報伝達に留まらず、地域経済の活性化や住民コミュニティの維持・発展において極めて重要な役割を担っている。八頭町でも、市町村合併による広域化と人口減少、情報ツールの多様化によって、旧来の手法のみでは、住民が十分に情報を取得源できているとは言い難い状況が続いている。同様に、地域団体や事業者にとっても、予算や人材などのリソースに限りがあり、自らの活動や商品・サービスを町民に伝えきれていない課題を抱えている例が多い。

地域の魅力や活動を知り、発信する機会が限られることは、単に産業振興上の課題だけではなく、住民同士の関係性を希薄化し、根底にある八頭町への想いや郷土愛が失われるという本質的な問題を孕んでいる。町民自身が地域を知ることが無ければ、郷土愛を育むことも、主体的に地域づくりに関わることも困難になり、町全体が沈下していくことは想像に難くない。

本事業では、身近な情報ツールである LINE と Web ページを活用したローカルメディアの運営を通じ、これらの課題にアプローチする。

【コンセプトについて】

本事業のコンセプトは「応援を可視化するメディア」とする。ここでの応援とは、①知る（記事等を読む）、②共感を示す（コメントする、good ボタン等を押す）、③共有する（記事等をシェアする）、④購入・参加をする、という指標とする。

地域情報を一方通行で発信するのではなく、上記の形で情報（応援）を視覚化・双方化することで地域に還流し、購買やイベント参加などの実行動に繋がることを目指すものとする。

【名称について】

本事業のローカルメディアの名称は「ぱちぱち」とする。八頭町の「八」を重ねることで「八八（ぱちぱち）」となり、町民同士で拍手（＝応援）を送りあうという意図とする。

【LINE 画面イメージ】



【ロゴイメージ】

